

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成31年1月17日(2019.1.17)

【公開番号】特開2018-45476(P2018-45476A)

【公開日】平成30年3月22日(2018.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2018-011

【出願番号】特願2016-180181(P2016-180181)

【国際特許分類】

G 06 Q 30/02 (2012.01)

【F I】

G 06 Q 30/02 3 8 2

G 06 Q 30/02 3 9 8

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月27日(2018.11.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

請求項3に記載のシステムであって、

前記類似するコンテンツの、前記同一の値の特徴量に対する評価値の更新は、次の式に従う、

【数1】

$$\mathcal{Q}_{feature}(s, a_{similar}) \leftarrow \mathcal{Q}(s, a_{similar}) + \alpha[\mathcal{Q}_{feature}(s, a) + \gamma \max_a \mathcal{Q}_{feature}(s', a') - \mathcal{Q}_{feature}(s, a_{similar})]$$

$\mathcal{Q}'_{feature}$: 前記類似するコンテンツの一つの特徴量の評価値

s : 現在の状態

s' : 次の状態

$\mathcal{Q}_{feature}$: 前記第1コンテンツの前記一つの特徴量の評価値

a : 前記第1コンテンツ

$a_{similar}$: 前記類似するコンテンツ

a' : 次の状態でのコンテンツ

α : 予め定められた0より大きく1以下の数値

$\max_a \mathcal{Q}'_{feature}(s', a')$: 次の状態 s' における、前記一つの特徴量の値が同一であるコンテンツのうちの、前記一つの特徴量の最大評価値

システム。